

IV 施 設

- 1 施設整備の推移
- 2 第一工場ごみ処理施設
- 3 堆肥化施設
- 4 第二工場ごみ処理施設
- 5 第二工場汚泥再生処理センター
- 6 第一最終処分場
- 7 第二最終処分場
- 8 その他の施設
- 9 施設見学

IV 施設

1 施設整備の推移

		ごみ処理施設 (第一工場・第二工場)	し尿処理施設	最終処分場/ 堆肥化施設
昭和 36 年 (1961 年)	12 月	埼玉県東部清掃組合施設整備協議会設立		
昭和 40 年 (1965 年)	10月1日	埼玉県東部清掃組合設立		
	11 月		・越谷市に用地取得 (26,466m ²)	
	12 月		・第 1 次し尿処理施設 建設着工	
昭和 41 年 (1966 年)	9 月	・第 1 次ごみ処理施設建設着工		
昭和 42 年 (1967 年)	3 月		・第 1 次し尿処理施設 完成(100kl/日)	
	9 月		・第 2 次し尿処理施設 建設着工	
昭和 43 年 (1968 年)	3 月	・第 1 次ごみ処理施設完成 (30t/8h×2 炉)		
昭和 44 年 (1969 年)	3 月		・第 2 次し尿処理施設 完成(100kl/日)	
	10 月		・第 3 次し尿処理施設 建設着工	
昭和 45 年 (1970 年)	1 月	・越谷市増林にごみ処理施設用 地取得(16,529m ²)		
昭和 46 年 (1971 年)	3 月		・第 3 次し尿処理施設 完成(200kl/日)	
	7 月	・第 2 次ごみ処理施設建設着工		
	11 月			・越谷市(増森地区)に最終 処分地用地取得(1 期)
	12 月			・越谷市(増森地区)に最終 処分地用地取得(2 期)
昭和 47 年 (1972 年)	6 月	・プラスチック処理促進協会に よる専焼炉実施運転		
	7 月	・第 1 次ごみ処理施設改良着工		
	10 月		・第 4 次し尿処理施設 建設着工	
	12 月			・越谷市(増森地区)に最終 処分地用地取得(3 期) (累計で約 40,000m ²)
昭和 48 年 (1973 年)	5 月	・第 2 次ごみ処理施設完成 (150t/日×2 炉)		
	10 月		・第 4 次し尿処理施設 完成(200kl/日)	
	11 月	・第 1 次ごみ処理施設改良完成 (90t/日×2 炉)		

		ごみ処理施設 (第一工場・第二工場)	し尿処理施設	最終処分場/ 堆肥化施設
昭和 49 年 (1974 年)	1 月	・第一工場特別高圧変電所完成		
	9 月		・汚泥焼却炉着工	
昭和 50 年 (1975 年)	6 月		・汚泥焼却炉完成 (20t/日)	
	12 月	第二工場ごみ処理施設・し尿処理施設 建設候補地決定(草加市・八潮市)		
昭和 51 年 (1976 年)	1 月	第二工場ごみ処理施設・し尿処理施設建設 プロジェクトチーム結成		
	7 月		・総合脱臭設備着工	
昭和 52 年 (1977 年)	5 月		・総合脱臭設備完成	
昭和 53 年 (1978 年)	8 月		・表流水汲上浄水設備 着工	
	9 月	・灰污水处理設備着工		
	11 月		・汚泥焼却炉設備増設 完成(25t/日)	
昭和 54 年 (1979 年)	3 月	・第二工場ごみ処理施設建設 同意を得る ・草加市に第二工場ごみ処理 施設用地を取得(28,503m ²) ・灰污水处理設備完成 ・表流水汲上浄水設備完成 (50m ³ /8h)		
	9 月		・八潮市に第二工場し 尿処理施設用地を取 得(25,373m ²)	
	10 月	・第 2 次ごみ処理施設電気集 じん器設備増設着工	・第二工場し尿処理施 設建設着工	
昭和 55 年 (1980 年)	3 月	・第 2 次ごみ処理施設電気集 じん器設備増設完成 (75,000m ³ N/h)		
	5 月	・第 2 次ごみ処理施設煙突建 替(59.5m)		
	6 月	・第 2 次ごみ処理施設焼却炉 改良着工	・第一工場し尿処理施 設排水処理施設着工	
昭和 56 年 (1981 年)	2 月	・第 2 次ごみ処理施設焼却炉 改良完成		
	6 月		・第一工場し尿処理施 設排水処理施設完成 (12,000m ³ /日)	・越谷市(増森地区)の最終 処分地埋立完了 (164,775m ³)
	7 月	・第 1 次ごみ処理施設電気集 じん器設備増設着工	・第二工場し尿処理施 設完成(200kl/日)	
	12 月	・第 1 次ごみ処理施設電気集 じん器設備増設完成		・越谷市(増森地区)の最終 処分地にグラウンド完成

		ごみ処理施設 (第一工場・第二工場)	し尿処理施設	最終処分場/ 堆肥化施設
昭和 57 年 (1982 年)	6 月	・ 第二工場ごみ処理施設建設 着工		
	7 月	・ 第一工場第 2 次ごみ処理施設 塩化水素除去装置増設着工		
昭和 58 年 (1983 年)	3 月	・ 第一工場第 2 次ごみ処理施設 塩化水素除去装置増設完成 (47,500m ³ N/h)		・ 吉川町(美南(旧中曽根) 地区)に最終処分場建設 用地取得(33,371m ²)(敷 地 32,641m ²)
	11 月		・ 第一工場汚泥乾燥設 備増設(25t/日) ・ 第一工場第 3 次し尿 処理施設改良着工	・ 吉川町(美南(旧中曽根) 地区)に第一最終処分場 建設着工
昭和 59 年 (1984 年)	2 月	・ 第一工場特別高圧(66kV)か ら高圧(6.6kV)に切り換え	・ 第一工場第 3 次し尿 処理施設(固液分離 専用施設)改良完成 (200kl/日)	
昭和 60 年 (1985 年)	1 月	・ 第一工場ごみ焼却余熱利用 による温室施設建設着工		
	3 月	・ 第二工場ごみ処理施設完成 (150t/日×2 炉、2,500kW) ・ 第一工場ごみ焼却余熱利用 による温室施設完成 (観賞用 203.88m ² 、栽培用 173.61m ²)		・ 吉川町(美南(旧中曽根) 地区)に第一最終処分場 完成 (61,057m ³)
	7 月	・ 第一工場灰固型化施設(第 2 次ごみ)着工		
昭和 61 年 (1986 年)	3 月	・ 第一工場灰固型化施設(第 2 次ごみ)完成(15t/日×2 炉) 灰溶融は連続表面溶融式		
	9 月		・ 第一工場汚泥処理設 備改良着工	
	12 月		・ 第一工場汚泥処理設 備改良完成 (190kgDS/h・2 基)	
昭和 62 年 (1987 年)	6 月	・ 第一工場第 1 次ごみ処理施設 塩化水素除去装置増設着工		
	12 月	・ 第一工場第 1 次ごみ処理施設 塩化水素除去装置完成 (40,000m ³ N/h)		
昭和 63 年 (1988 年)	7 月		・ 第一工場第 4 次し尿 処理施設(処理方式) 改良完成(350kl/日)	
平成元年 (1989 年)	6 月	・ 第一工場第 2 次ごみ処理施設 煙突改修(55.0m)		
平成 3 年 (1991 年)	12 月	・ 第一工場ごみ処理施設増改 築着工		

		ごみ処理施設 (第一工場・第二工場)	し尿処理施設	最終処分場/ 堆肥化施設
平成 4 年 (1992 年)	1 月		・ 第一工場第 1 次し尿処理施設、第 2 次し尿処理施設、第 3 次し尿処理施設(一部)及び汚泥乾燥焼却炉の撤去	
	3 月	・ 第一工場ごみ処理施設増築用用地取得 (12,513.97m ²)		
	9 月	・ 第一工場ごみ処理施設灰溶融設備工事着工		
平成 7 年 (1995 年)	9 月	・ 第一工場ごみ処理施設完成 (200t/日×4 炉、24,000kW) ・ 第一工場ごみ処理施設灰溶融設備完成(80t/日×2 炉)		
平成 9 年 (1997 年)	1 月	・ 第一工場第 1 次ごみ処理施設、第 2 次ごみ処理施設、灰固型化施設、灰污水处理施設、汚泥乾燥設備の撤去		
	3 月		・ 第二工場し尿処理施設改造完成(430kl/日)「直接脱水処理方式+下水道放流」	
平成 10 年 (1998 年)	3 月		・ 第一工場第 4 次し尿処理施設休止	
	4 月	・ 第二工場ごみ処理施設休止	・ 第二工場し尿処理施設にて全量処理開始	
平成 11 年 (1999 年)	3 月		・ 第一工場第 4 次し尿処理施設撤去(350kl/日)	
	7 月			・ 堆肥化施設建設着工
	9 月			・ 堆肥化施設完成
平成 12 年 (2000 年)	9 月			・ 吉川市(三輪野江地内外 3 地内)に最終処分場建設用地取得 (47,967.16m ²) ・ 吉川市に第二最終処分場建設着工
平成 13 年 (2001 年)	3 月			・ 第一最終処分場埋立完了
平成 14 年 (2002 年)	3 月			・ 吉川市(三輪野江地内外 3 地内)に第二最終処分場完成 (170,000m ³)
平成 16 年 (2004 年)	11 月			・ 堆肥化施設増築着工
平成 17 年 (2005 年)	3 月			・ 堆肥化施設増築完成
平成 18 年 (2006 年)	3 月	・ 第二工場ごみ処理施設解体工事着工		

		ごみ処理施設 (第一工場・第二工場)	し尿処理施設	最終処分場/ 堆肥化施設
平成 19 年 (2007 年)	9 月	・ 第二工場ごみ処理施設解体工事完了		
平成 20 年 (2008 年)	5 月	・ 第一工場ごみ処理施設基幹設備改造事業 開始		
平成 21 年 (2009 年)	3 月	・ 第一工場ごみ処理施設基幹設備改造(ヒ ートポンプを熱交換器に交換) ・ 第二工場ごみ処理施設建設に関する合意 書締結		
	6 月			・ 第一最終処分場浸出 水処理施設着工
平成 22 年 (2010 年)	2 月	・ 第二工場ごみ処理施設の操業に係る公害 防止協定書の締結		
	3 月	・ 第一工場ごみ処理施設基幹設備改造(ク レーン電気設備改修) ・ 第一工場発電基幹設備改造(ボイラー水 管取替及び排気真空復水器駆動部更新) ・ 第一工場計量機 1 基増設(2 回計量)		
	11 月			・ 第一最終処分場浸出 水処理施設完成
平成 23 年 (2011 年)	3 月	・ 第一工場ごみ処理施設基幹設備改造(ク レーン電気設備更新、焼却炉分散型計算 機更新、電源装置更新、押込送風機制御 盤更新) ・ 第一工場発電基幹設備改造(ボイラー水 管取替及び排気真空復水器駆動部更新)		
平成 24 年 (2012 年)	3 月	・ 第一工場ごみ処理施設基幹設備改造(ク レーン電気設備更新) ・ 第一工場発電基幹設備改造(ボイラー水 管取替及び高圧蒸気復水器駆動部更新)		
	9 月	・ 第二工場ごみ処理施設拡張用地取得 (11,853.87m ²)		
	10 月			・ 堆肥化施設現場事務 所建設着工
平成 25 年 (2013 年)	3 月	・ 第一工場ごみ処理施設基幹設備改造(ク レーン電気設備更新、キレート注入設備 増設、浄水設備制御盤取替、冷却水揚水 ポンプ取替) ・ 第一工場発電基幹設備改造(タービンガ バナ取替、電力中央監視盤機器取替) ・ 第二工場ごみ処理施設建設工事請負契約 締結		・ 堆肥化施設現場事務 所完成
	7 月			・ 第二最終処分場の使 用期間延長に関する 協定書の締結(令和 9 年 3 月末まで 10 年間 延長)

		ごみ処理施設 (第一工場・第二工場)	し尿処理施設	最終処分場/ 堆肥化施設
平成 26 年 (2014 年)	1 月	・ 第二工場ごみ処理施設建設工事着工		
	3 月	・ 第一工場ごみ処理施設基幹設備改造(溶融炉の分散型計算機更新及びシーケンサシステム更新、溶融炉電気設備更新、焼却炉コントロールセンタ更新、飛灰固化設備制御盤機器取替) ・ 第一工場発電基幹設備改造(電力中央監視盤機器取替)		
	12 月	・ 第一工場ごみ処理施設の操業に係る環境保全等に関する協定書の締結 ・ 第二工場ごみ処理施設建設工事変更契約締結		
平成 27 年 (2015 年)	3 月	・ 第二工場ごみ処理施設旧管理棟解体工事請負契約締結 ・ 第一工場ごみ処理施設基幹設備改造(焼却炉コントロールセンタ更新、溶融炉電極制御装置更新、溶融炉灰調整機サイクロン更新、計量機システム更新) ・ 第一工場発電基幹設備改造(電力中央監視盤機器取替、発電設備電気機器取替、ボイラー水管取替)		・ 堆肥化施設基幹設備改造(ふりい機更新)
	8 月	・ 第二工場ごみ処理施設旧管理棟解体工事完了		
平成 28 年 (2016 年)	2 月		・ 第二工場し尿処理施設管理棟解体工事完了	
	3 月	・ 第一工場ごみ処理施設基幹設備改造(搬入車両受入設備更新工事) ・ 第一工場発電基幹設備改造(電力中央監視盤機器取替、タービンガバナ取替) ・ 第一工場ごみ処理施設基幹設備大規模改修工事契約締結 ・ 第二工場ごみ処理施設完成(297t/日、9,400kW)	・ 第二工場汚泥再生処理センター建設工事請負契約締結	
	9 月		・ 第二工場汚泥再生処理センター建設工事着工	
平成 29 年 (2017 年)	3 月	・ 第一工場ごみ処理施設基幹設備大規模改修工事(2号炉系ろ過式集じん器更新)		

		ごみ処理施設 (第一工場・第二工場)	し尿処理施設	最終処分場/ 堆肥化施設
平成 30 年 (2018 年)	3 月	・第一工場ごみ処理施設基幹設備大規模改修工事 (3 号炉系ろ過式集じん器更新)	・第二工場し尿処理施設機械棟解体工事完了 ・第二工場汚泥再生処理センター完成(235kl/日)	
	6 月	・第一工場ごみ処理施設灰溶融処理を停止		
平成 31 年 (2019 年)	3 月	・第一工場ごみ処理施設基幹設備大規模改修工事(1 号炉系ろ過式集じん器更新、1,2 号炉ボイラー水管壁一部更新) ・第一工場ごみ処理基幹設備改造工事(クレーン自動運転システム更新、監視カメラ設備更新、排ガス処理設備更新、排水処理設備更新、灰出し設備更新)		・最終処分場水処理設備機器更新(第二最終処分場)
	4 月	・第一工場ごみ処理施設灰溶融処理を休止		
令和 2 年 (2020 年)	3 月	・第一工場ごみ処理施設基幹設備大規模改修工事(4 号炉系ろ過式集じん器更新、3,4 号炉ボイラー水管壁一部更新) ・第一工場ごみ処理基幹設備改造工事(尿素水噴射機更新、ろ過器送水ポンプ更新、給排水設備更新、灰出し設備更新) ・第一工場水銀除去装置設置工事(3,4 号炉) ・第一工場発電基幹設備改造工事(2 系排気真空復水器速度制御盤更新)	・第二工場し尿処理施設処理棟等解体工事完了	・最終処分場水処理設備機器更新(第二最終処分場)
令和 3 年 (2021 年)	3 月	・第一工場ごみ処理基幹設備改造工事(3 号炉給じん装置更新、2 系消石灰特殊反応助剤供給装置更新、2 系飛灰搬送コンベア更新、排水処理設備更新、給排水設備更新、計装制御設備更新) ・第一工場水銀除去装置設置工事(1,2 号炉) ・第一工場機器冷却水設備更新工事(冷却塔・冷却水槽更新) ・第一工場発電基幹設備改造工事(1 系排気真空復水器速度制御盤更新)		・最終処分場水処理設備機器更新(第一及び第二最終処分場) ・原水移送配管機器取替工事(第二最終処分場)
	4 月		・第二工場汚泥再生処理センター届出処理量変更(260kl/日)	
	6 月			・第二最終処分場覆土工事着工

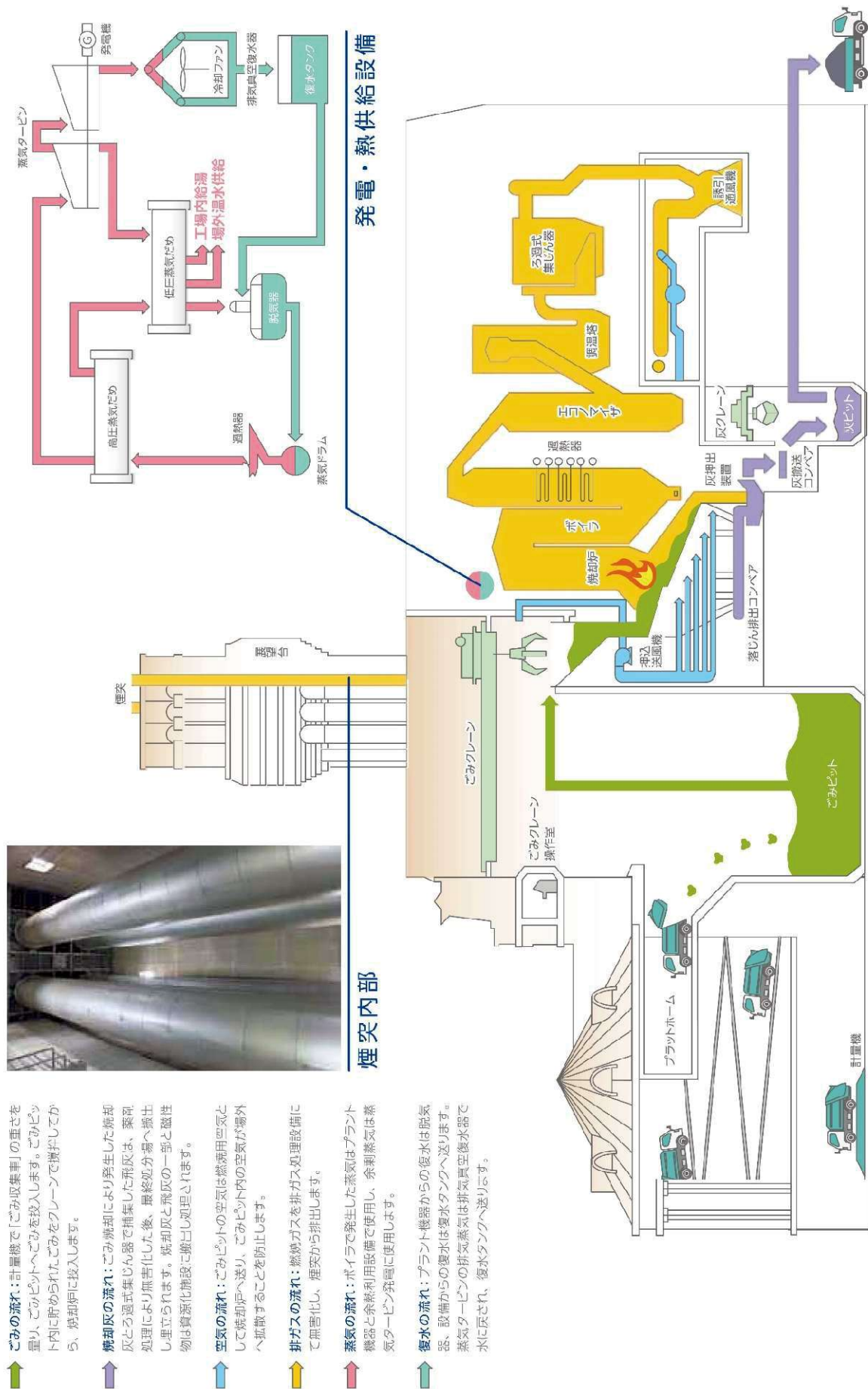
		ごみ処理施設 (第一工場・第二工場)	し尿処理施設	最終処分場/ 堆肥化施設
令和 4 年 (2022 年)	3 月	・第一工場ごみ処理基幹設備改造工事(2 号炉給じん装置更新、1 系消石灰特殊反応助剤供給装置更新、3,4 号炉排ガス分析計更新、排水処理設備更新、給排水設備更新、燃焼駆動装置油圧ポンプ更新) ・第一工場発電基幹設備改造工事(2,3 号ボイラー水管取替)		・最終処分場機器取替工事(第二最終処分場)
令和 5 年 (2023 年)	2 月	・第一工場及び第二工場止水板設置工事	・第二工場汚泥再生処理センター止水板設置工事	
	3 月	・第一工場ごみ処理基幹設備改造工事(4 号炉給じん装置更新、各貯槽攪拌機更新、排水処理設備更新、2 号炉排ガス分析計更新、3,4 号炉ごみ投入ホッパ下部ジャケット更新、分散型計算機システム更新工事【1 年目】) ・第一工場発電基幹設備改造工事(2,3 号ボイラー水管取替)		・最終処分場機器取替工事(第一及び第二最終処分場)
令和 6 年 (2024 年)	3 月	・第一工場及び第二工場ごみ処理施設電気自動車用充電設備設置工事 ・第一工場ごみ処理基幹設備改造工事(2 号炉ごみ投入ホッパ下部ジャケット更新、高置水槽更新、分散型計算機システム更新【2 年目】) ・第一工場発電基幹設備改造工事(2,3 号ボイラー水管取替)		
令和 7 年 (2025 年)	3 月	・第一工場管理棟 1・2 階照明を LED 化		・最終処分場機器取替工事(第二最終処分場) ・第二最終処分場覆土工事完了
	4 月			・第二最終処分場跡地整備工事着工
令和 8 年 (2026 年)	3 月	・第一工場工場棟見学者通路等照明を LED 化		・最終処分場機器取替工事(第一及び第二最終処分場) ・第二最終処分場調整池バイパス改修工事

(1) 概要

A photograph of the National Diet Library building in Tokyo. The building is a large, modern structure with a prominent tower on the left side. The tower has a distinctive design with a series of horizontal bands. The main building has a dark, sloped roof and a large, light-colored facade. The building is surrounded by greenery and a clear blue sky with some clouds.

– 32 –

(2) ごみ処理施設フロー



(3) 展望台

第一工場ごみ処理施設には高さ 80mの展望台があり、誰でも自由に観覧できるよう公開している（同時収容人数 300 人）。

高さ 100mの煙突に排気以外の付加価値を求めたもので、地域のランドマークとなっている。

【展望台公開日程】

平日 午前 9 時から午後 5 時まで(受付は午後 4 時 30 分まで)

毎月第 3 日曜日

午前 9 時から午後 4 時 30 分まで(受付は午後 4 時まで)

元日特別公開

午前 6 時 30 分から（初日の出観賞：要事前申込）

元日一般公開

午前 7 時 30 分から午後 5 時まで

(受付は午後 4 時 30 分まで)



展望台

展望台見学者数

(単位：人)

区 分		令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)
平 日	管 内	5,706	6,929	8,040	9,363	8,911
	管 外	1,638	2,371	3,022	3,329	4,580
	合 計	7,344	9,300	11,062	12,692	13,491
第3日曜日	管 内	984	1,051	905	1,183	940
	管 外	342	295	409	439	748
	合 計	1,326	1,346	1,314	1,622	1,688
「田んぼアート」 特別公開 (7～8月)	管 内	1,395	2,590	2,797	3,728	3,302
	管 外	893	813	1,162	1,843	2,339
	合 計	2,288	3,403	3,959	5,571	5,641
元 日	管 内	601	631	402	495	452
	管 外	100	70	25	21	24
	合 計	701	701	427	516	476
合 計	管 内	8,686	11,201	12,144	14,769	13,605
	管 外	2,973	3,549	4,618	5,632	7,691
	合 計	11,659	14,750	16,762	20,401	21,296

3 堆肥化施設

(1) 概要

所在地	埼玉県越谷市増林三丁目2番地1
敷地面積	7,800m ²
建築面積	2,772.22m ²
延床面積	2,772.22m ²
処理能力	一次破碎機 4.5t/h・二次破碎機 3t/h・三次破碎機 0.9t/h
工期	着工：平成11年(1999年)7月26日 完成：平成11年9月30日
施工業者	株式会社中村工務店、株式会社関電工
事業費	破碎処理棟工事費 140,647,500 円
増築工事	着工：平成16年(2004年)11月11日 完成：平成17年(2005年)3月15日
施工業者	株式会社中村工務店
増築工事費	原料ストック棟、発酵棟工事費 121,008,300 円

(2) 堆肥化施設フロー



破碎処理棟・発酵棟



熟成中の堆肥（発酵棟内）

4 第二工場ごみ処理施設（愛称：PERSICLE（パーシクル））

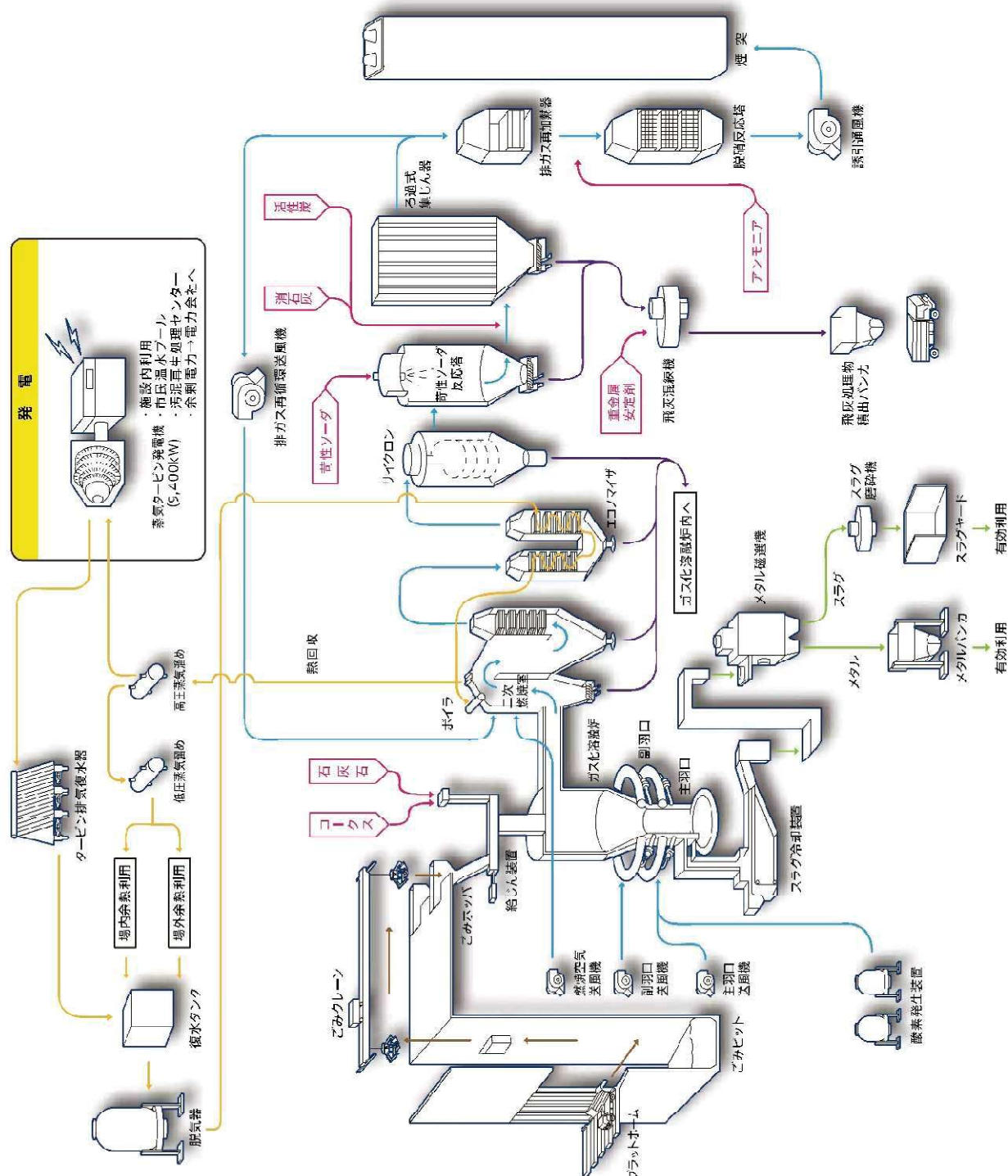
（1）概要

所在地	埼玉県草加市柿木町 107 番地 1
敷地面積	33,925.16m ²
建築面積	7,685.57m ²
延床面積	15,379.29m ²
焼却炉処理能力及び処理方式	297t/日（148.5t/日・2 炉） 直接ガス化溶融炉
発電設備能力及び発電方式	9,400kW・1 基 抽気復水タービン 太陽光発電：30kW
焼却ガス冷却方式	廃熱ボイラ方式
受入供給方式	ピットアンドクレーン方式
排ガス処理方式	乾式（消石灰・活性炭吹込＋ろ過式集じん器）＋脱硝反応塔
余熱利用	発電、場内熱供給（給湯）、草加市民温水プール※・八潮市老人福祉センター「すえひろ荘」への熱供給（蒸気） ※草加市民温水プールは、休止のため令和 4 年 3 月から供給停止
工期	着工：平成 25 年(2013 年)3 月 27 日 完成：平成 28 年(2016 年)3 月 15 日
施工業者	JFE エンジ・鴻池組特定建設工事共同企業体
事業費	建設工事費 13,783,800,000 円 ・プラント工事： 7,049,200,000 円 ・土木建築工事： 6,734,600,000 円



第二工場ごみ処理施設

(2) ごみ処理施設フロー



↑
ごみの流れ

煙内にコークス、石灰石とともに投入されたゴミは、ゴミ中の揮発分がガス化され、発生した燃焼ガスは、一次燃焼室に導かれます。

↑ 排ガス・空気の流れ

燃焼ガスは、排ガス処理設備によって無害化され煙突より排出されます。また、一部のガスを炉内に戻し、排ガスを低減しています。

↑
灰の流れ

サイクロンまでの灰に如内に返し、スラジ化すること、灰の発生量を抑制しています。苛性ソーダ反応塔以降の飛灰は棄却混合により無害化し、最終処分場へ搬出します。

スラッグ・メタル

こみ中の灰・固相炭素分は、炉下部にて高温状態により、メラグ・メタルとなり、スラグ冷却装置に落ちます。スラグ冷却装置からメタル磁異機によりスラグとメタルに選別され、それぞれの使用先に排出されます。

↑ 承気の落ち

ボイラで発生した蒸気は、プラント機器及び余熱利用として活用し、余熱蒸気は、蒸気タービンに送り発電に使用します。

薬剤・副資材の流れ

溶解、排ガス処理、飛灰処理に必要な
薬剤・副資材を投入します。

5 第二工場汚泥再生処理センター（愛称：八條キラリ（KIRARI））

（1）概要

所在地	埼玉県八潮市大字八條 681 番地 1
敷地面積	25,884.14m ² （本施設建設敷地：約 6,700m ² ）
処理方法	固液分離方式 + 水処理方式 + 下水道放流 固液分離方式：直接脱水処理 水処理方式：担体処理 + 標準脱窒素処理
建築面積	1,609.40m ²
延床面積	3,226.92m ²
施工業者	クリタス・松村組特定建設工事共同企業体
事業費	2,565,000,000 円 （プラント工事：984,044,477 円 土木建築工事：1,580,955,523 円）
処理能力	260kl/日
発電能力	太陽光発電：35kW
工期	着工：平成 28 年(2016 年)3 月 28 日 完成：平成 30 年(2018 年)3 月 5 日

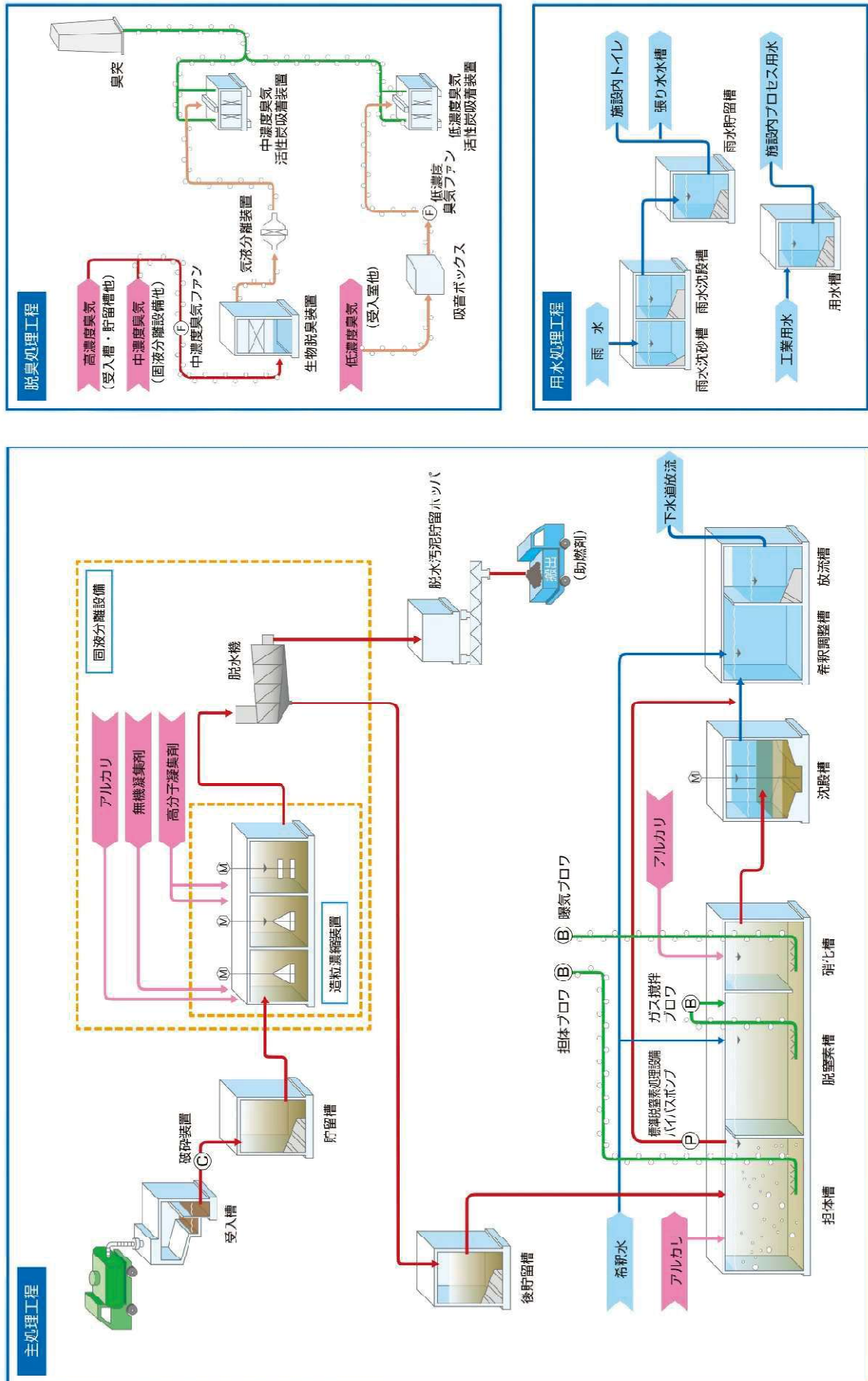


第二工場汚泥再生処理センター 正面玄関



第二工場汚泥再生処理センター 搬入車両入口

(2) 汚泥再生処理センターフロー



6 第一最終処分場

(1) 概要

所在地	埼玉県吉川市美南二丁目 6 番地 2
敷地面積	16,223.00m ²
建築面積	115.52m ²
延床面積	106.18m ²
埋立処分地	埋立地面積 11,760m ² 埋立地深さ 7.5m 埋立容量 61,057m ³ 埋立対象物 溶融スラグ
浸出水処理設備	処理能力 40m ³ /日 処理方式 凝集沈殿方式
工期	着工：昭和 58 年(1983 年)11 月 7 日 完成：昭和 60 年(1985 年)3 月 31 日
施工業者	株式会社熊谷組
事業費	建設工事費 648,000,000 円
浸出水処理設備 更新工事	着工：平成 21 年(2009 年)6 月 29 日 完成：平成 22 年(2010 年)11 月 4 日
施工業者	高元建設株式会社、前澤工業株式会社
事業費	建設工事費 131,985,000 円

※平成 13 年(2001 年)3 月 31 日をもって埋立は終了したが、浸出水は継続的に処理を行っている

※吉川駅南特定土地区画整理事業の換地処分に伴い町名番地が変更された
(平成 23 年(2011 年)3 月 19 日付)

(2) 浸出水処理設備

■処理工程概要

処分場に入った雨水は集水ピットに導かれ水量を調整した後、浮遊物質等を凝集沈殿で除去し中和、滅菌して放流する。



浸出水処理設備の外観



浸出水処理設備

7 第二最終処分場（愛称：エコパーク吉川「みどり」）

（1）概要

所在地	埼玉県吉川市大字高久 666 番地 1		
敷地面積	47,938.51m ²		
建築面積	1,199.50m ²		
延床面積	1,379.66m ²		
埋立処分地	埋立地面積	31,000m ²	
	埋立地深さ	平均 5.5m	
	埋立容量	170,000m ³	
	埋立対象物	溶融スラグ	
浸出水処理設備	処理能力	120m ³ /日	
	浸出水調整池	4,600m ³	
	処理方法	凝集沈殿方式	
工期	着工：平成 12 年(2000 年)9 月 29 日 完成：平成 14 年(2002 年)3 月 31 日		
施工業者	熊谷・奥村・織田・鈴木・丸新・西山特定建設工事共同企業体		
事業費	建設工事費 4,777,500,000 円		
用地購入費	1,570,391,230 円(施設用地、搬入道路及び外周道路用地)		

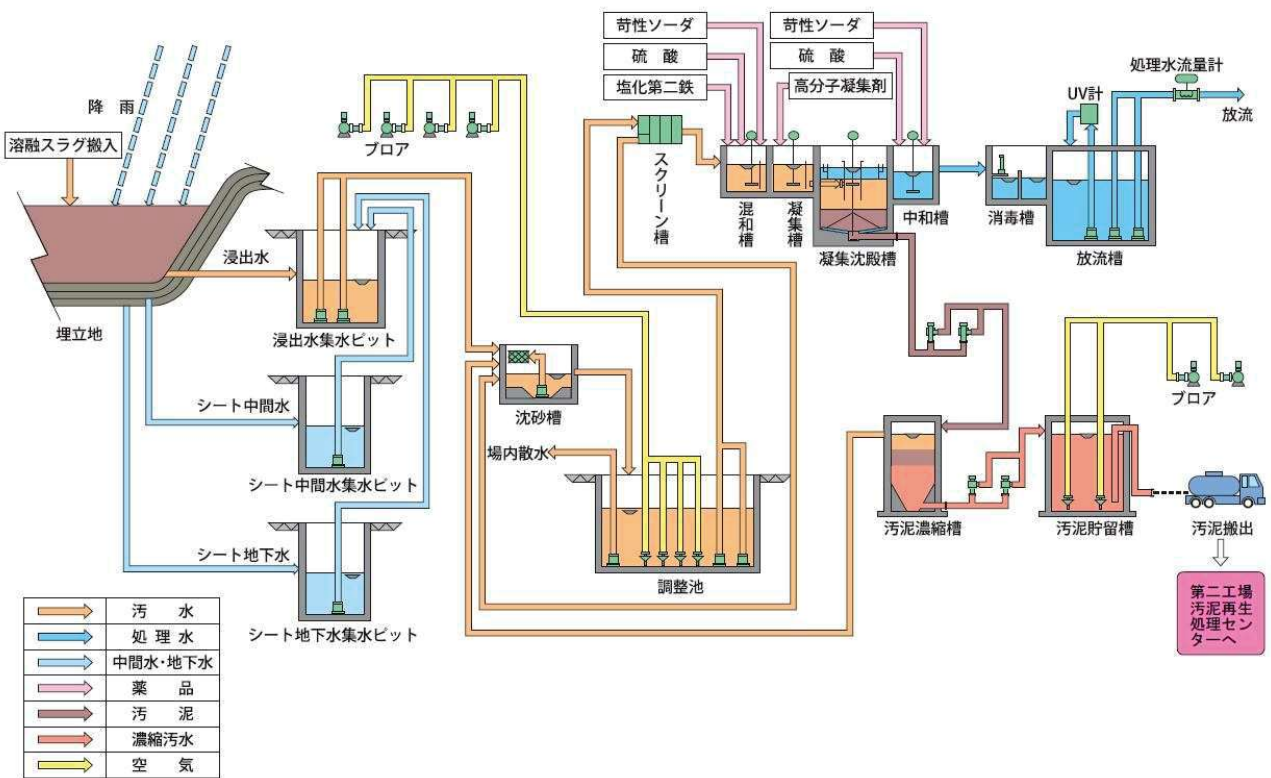


最終処分場建設時



水処理施設から撮影（令和 8 年 3 月）

(2) 浸出水処理施設フロー



薬品タンクヤード



浸出水調整池

8 その他の設備

設備	所在地	延べ床面積
元荒川ポンプ場	越谷市大字増森字外河原	17.47 m ²



元荒川ポンプ場 正面入口

9 施設見学

組合では第一工場ごみ処理施設及び第二工場ごみ処理施設をはじめ、堆肥化施設、汚泥再生処理センター、第二最終処分場を含む全施設で見学の受入れをしており、組合管内の小学生や地域住民、行政機関などの各種団体を対象として環境学習や施設のPRを行い、環境意識の高揚を図っている。

【施設見学の概要】

見学実施日 月・火・木・金曜日（水曜日を除く平日）

次の休日等を除く。

- ・年末年始（原則として12月28日から1月4日）
- ・国民の祝日及び振替休日

見学対象者 おおむね10人以上の団体及び個人

見学時間 午前9時30分から午後3時まで（ただし、正午から午後1時までを除く）

見学所要時間はおおむね90分

見学内容 概要の説明・ビデオ上映・施設見学

施設見学者数

（単位：人）

区 分		令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)
第一工場 ごみ処理施設	学 校	4,214	5,143	5,507	4,940	4,959
	その他	366	502	958	992	657
	合 計	4,580	5,645	6,465	5,932	5,616
堆肥化施設	学 校	0	0	0	0	0
	その他	0	49	123	62	29
	合 計	0	49	123	62	29
第二工場 ごみ処理施設	学 校	2,331	2,718	2,373	2,260	1,981
	その他	161	213	284	257	318
	合 計	2,492	2,931	2,657	2,517	2,299
汚泥再生 処理センター	学 校	49	0	33	40	0
	その他	72	53	89	62	96
	合 計	121	53	122	102	96
第二 最終処分場	学 校	0	0	0	0	0
	その他	5	0	0	0	0
	合 計	5	0	0	0	0
合計		7,198	8,678	9,367	8,613	8,040

※第一工場ごみ処理施設の展望台見学者数は除く